決算発表　　：2013年7月30日
投資家説明会：2013年7月31日

2013年度 第1四半期
決算説明会資料

財務責任者
見浪　直博

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、
　財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各指標の注記は、slide17をご覧下さい。

ひとの
ときを、
想う。

当資料取扱上の注意点

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

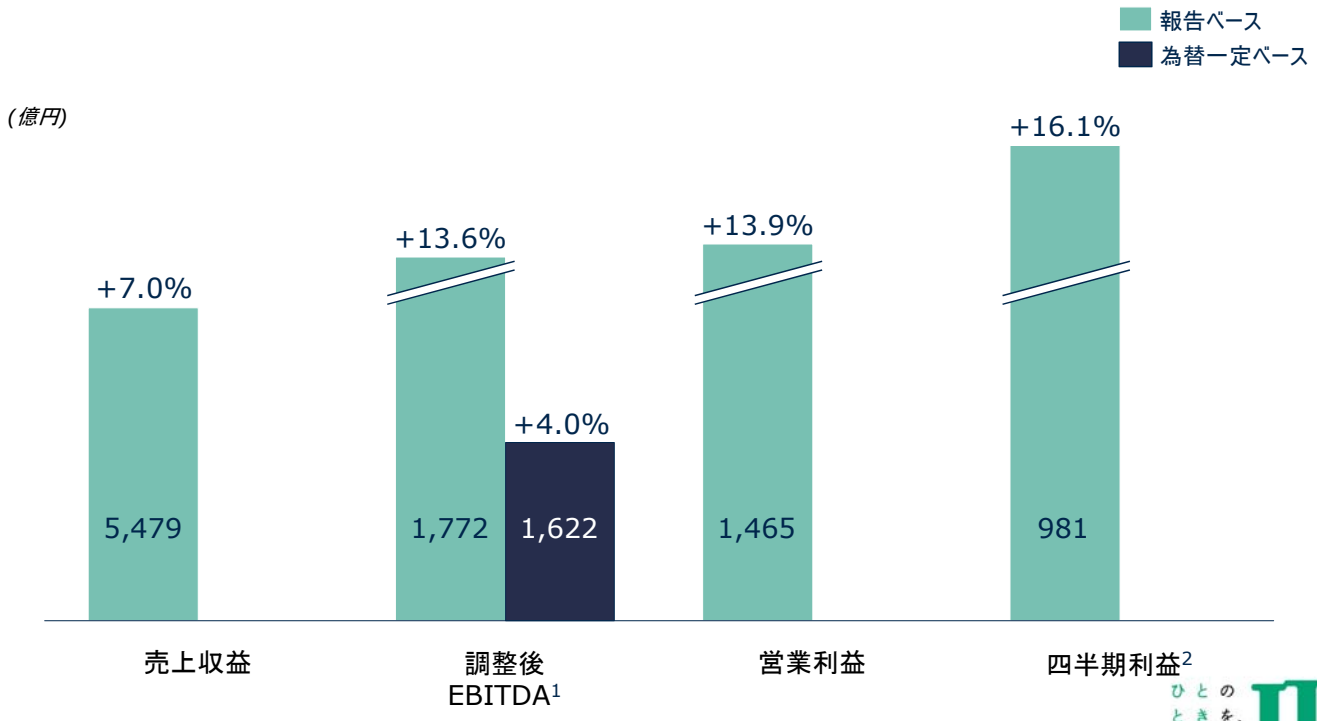
（1）喫煙に関する健康上の懸念の増大
（2）たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
（3）国内外の訴訟の動向
（4）国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
（5）国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
（6）市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
（7）買収やビジネスの多角化に伴う影響
（8）国内外の経済状況
（9）為替変動及び原材料費の変動
（10）自然災害及び不測の事態等

全社実績

ひとの
ときを、
想う。

全社:
全ての指標で前年同期を上回り利益目標達成に向けて順調なスタート

主要指標成長率
(2012年度第1四半期vs2013年度第1四半期)

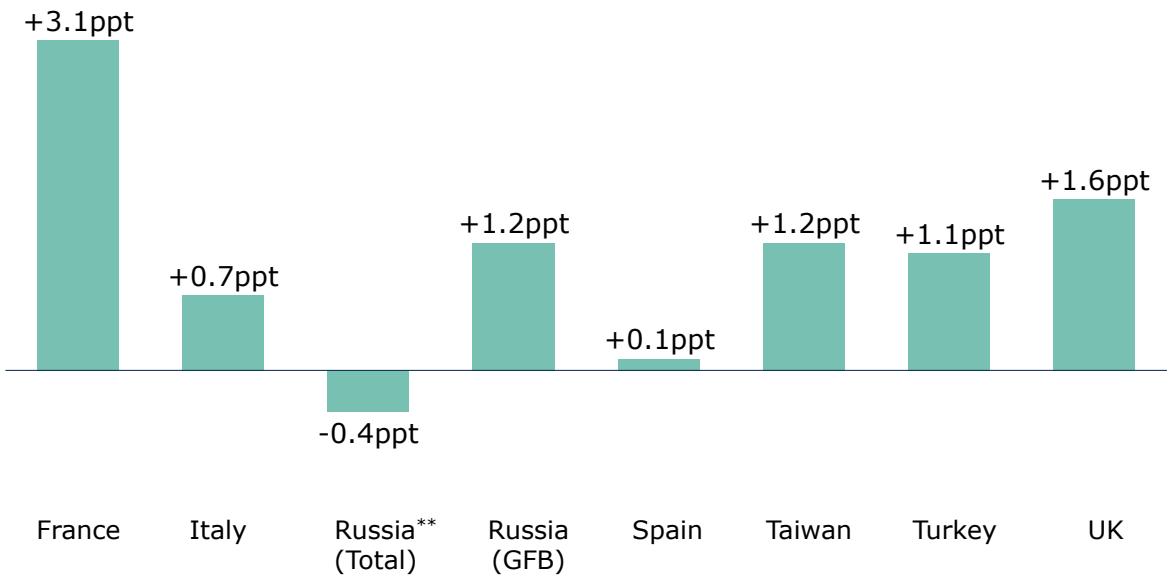


ひとの
ときを、
想う。

事業別実績

海外たばこ事業(4-6月期速報):
ほぼ全ての主要市場でシェア伸長

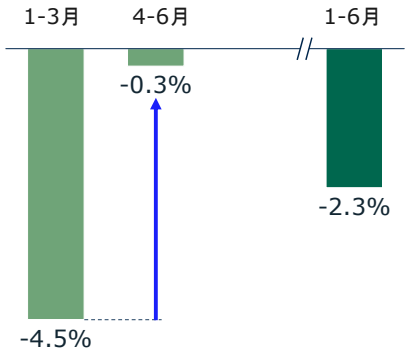
主要市場シェア*増減
(2012年6月vs2013年6月)



*12ヶ月移動平均
**Share of Valueは0.4ppt伸長
Source: Nielsen, Logista, Altadis

海外たばこ事業(4-6月期速報):
総需要減少影響はあるもののGFBは対前年ほぼフラット、減少幅は1-3月期と比べて縮小

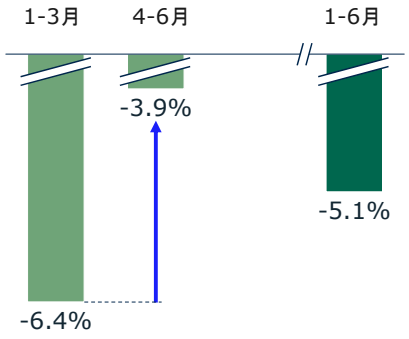
GFB販売数量成長率



クラスター別GFB販売数量成長率

	2013		
	1-3月	4-6月	1-6月
JTI	-4.5%	-0.3%	-2.3%
S&WE	-7.7%	-8.6%	-8.1%
N&CE	-0.9%	5.2%	2.1%
CIS+	0.8%	3.3%	2.2%
RoW	-11.4%	-2.4%	-6.9%

総販売数量[3]成長率



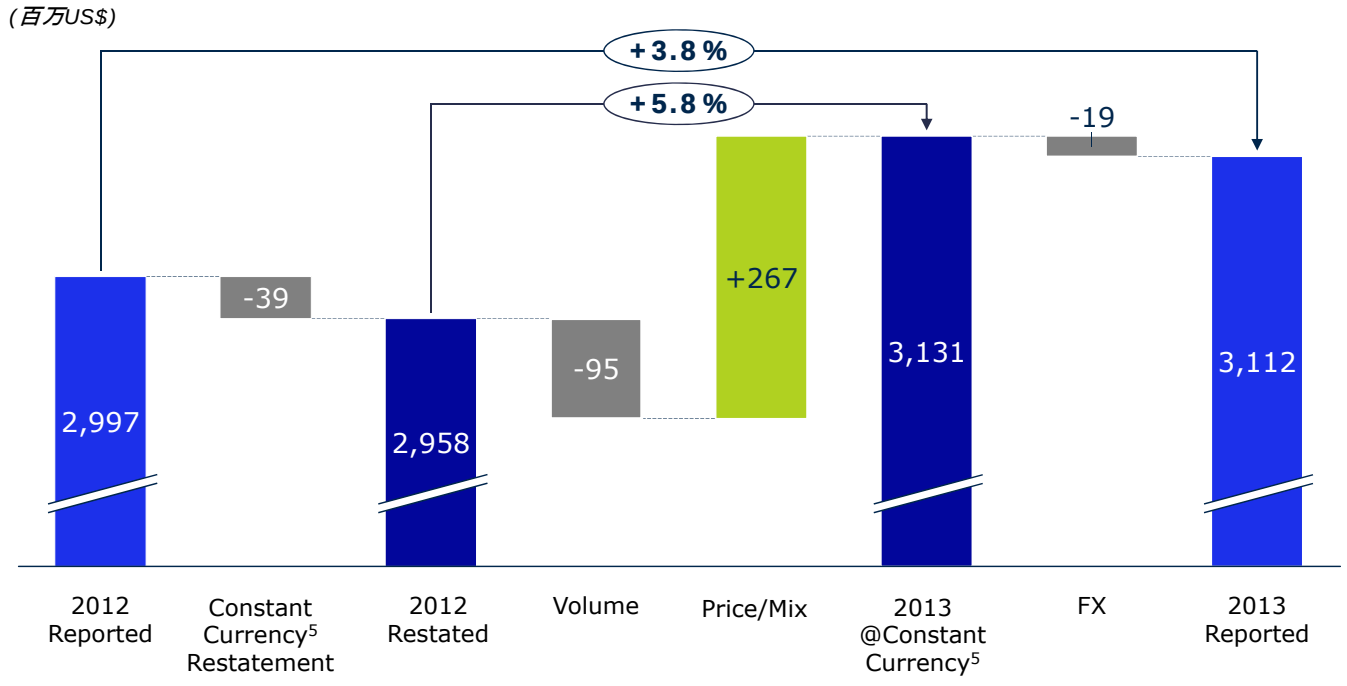
クラスター別総販売数量[3]成長率

	2013		
	1-3月	4-6月	1-6月
JTI	-6.4%	-3.9%	-5.1%
S&WE	-2.0%	-3.4%	-2.7%
N&CE	-3.0%	1.5%	-0.8%
CIS+	-5.6%	-5.7%	-5.6%
RoW	-11.0%	-3.2%	-7.0%

Note:全て対前年同期の数値

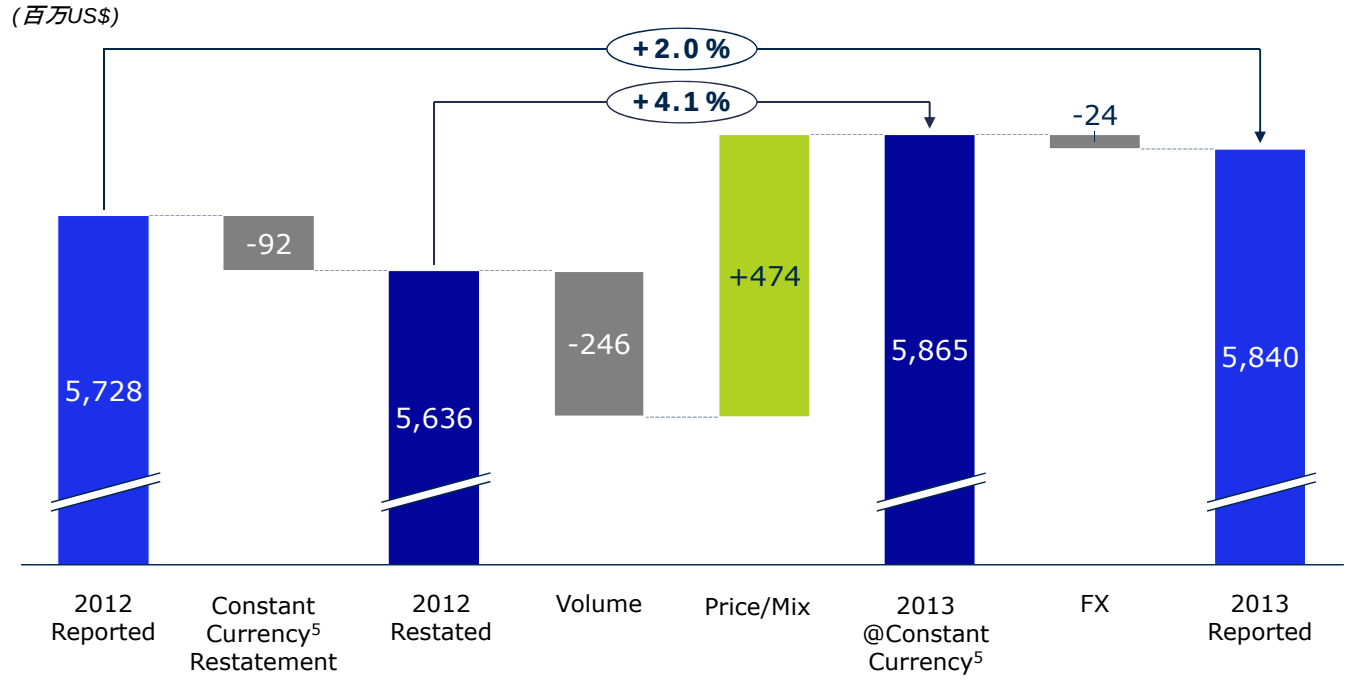
海外たばこ事業(4-6月期速報):
単価上昇効果により為替一定ベース自社たばこ製品売上収益は5.8%成長

自社たばこ製品売上収益[4]



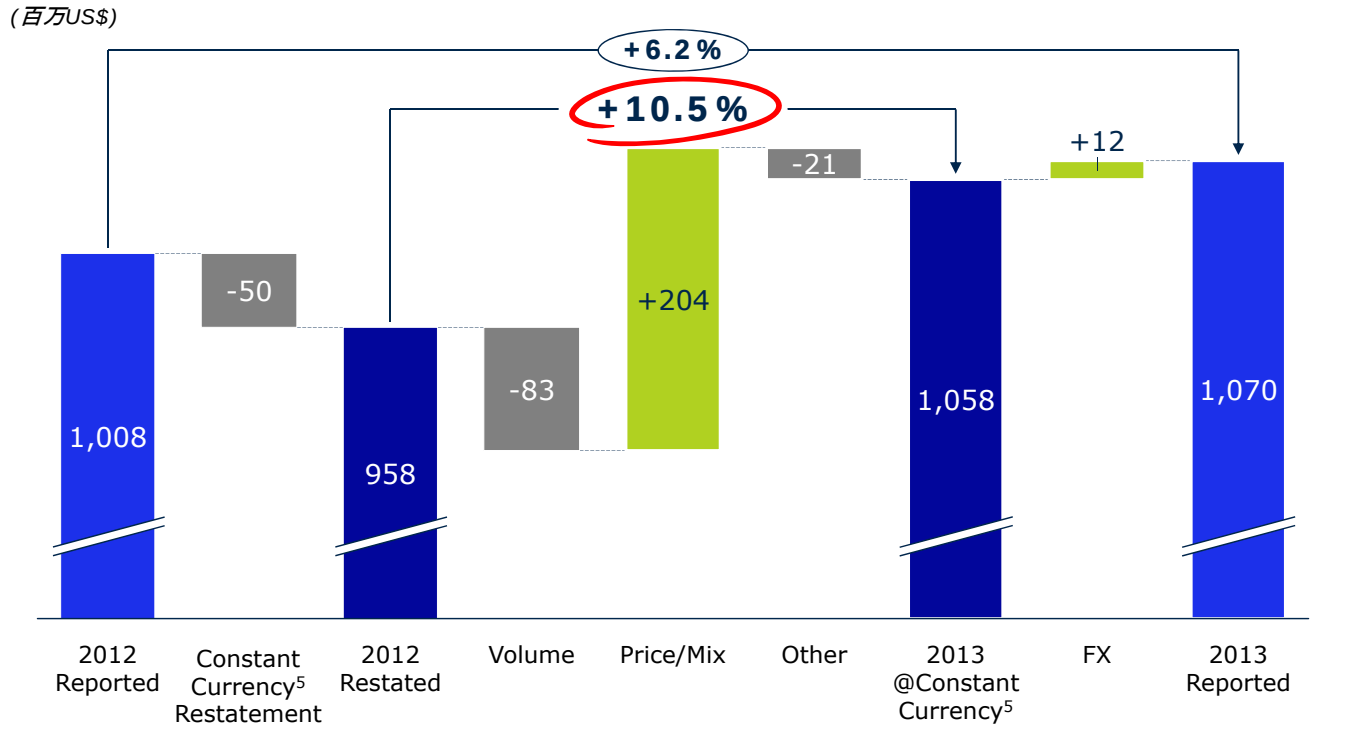
海外たばこ事業(1-6月期速報):
為替一定ベース自社たばこ製品売上収益は4.1%成長

自社たばこ製品売上収益[4]



海外たばこ事業(1-3月期実績):
単価上昇効果が調整後EBITDA成長のドライバー

調整後EBITDA[1]

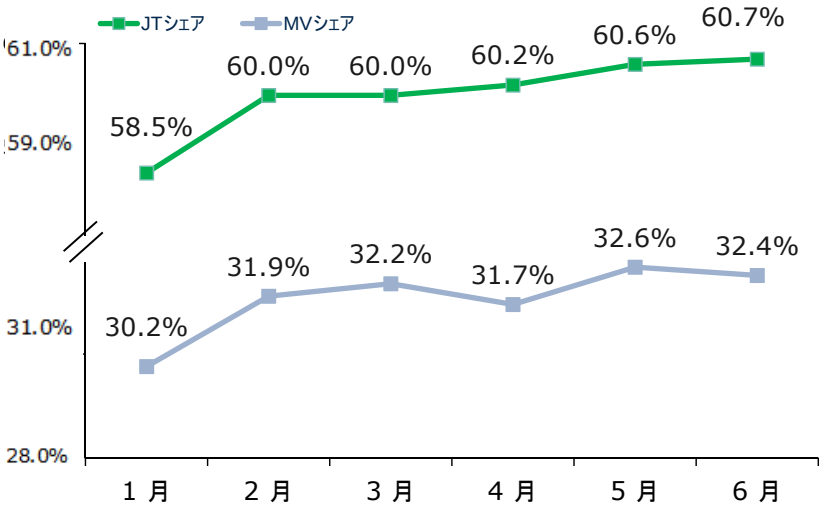


国内たばこ事業：
MEVIUSの好調なシェア伸長が全体シェアの成長を牽引

MEVIUSの商品施策

- 2月上旬　MILD SEVENをMEVIUSへ名称変更
- 3月上旬　MEVIUSプレミアムメンソール8　発売
- 5月中旬　MEVIUSプレミアムメンソール・オプション　3銘柄同時発売

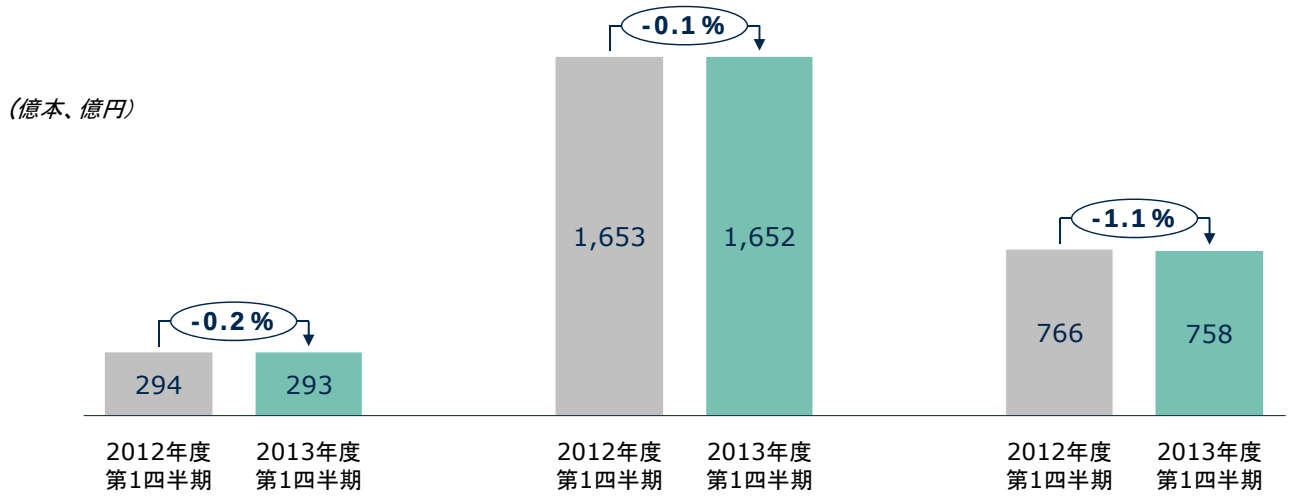
JTシェア/MEVIUSシェア月別推移



Source: TIOJ,JT内部データ

国内たばこ事業：
総需要が減少する中、シェア伸長により販売数量は対前年ほぼフラット

販売数量[6]　　自社たばこ製品売上収益[7]　　調整後EBITDA[1]



医薬事業：
スタリビルド配合錠の国内販売を開始

売上収益

鳥居薬品

- **レミッチカプセル、ツルバダ配合錠の伸長**

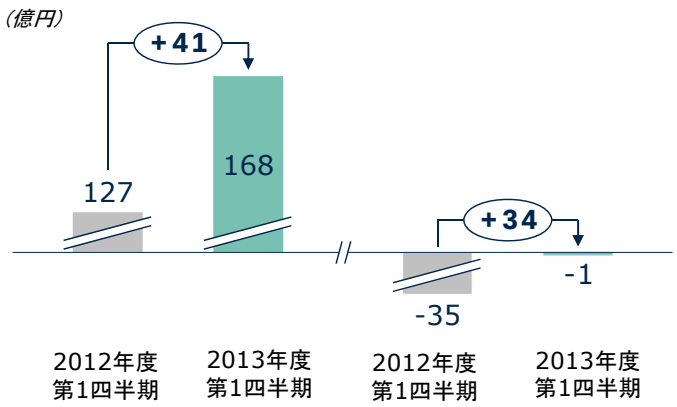
JT

- **既導出品の開発進展・販売拡大に伴う一時金・ロイヤリティ収入増**

調整後EBITDA

- **売上収益増により34億円改善**

売上収益　　**調整後EBITDA[1]**



開発・上市の状況

- **抗HIV薬「スタリビルド配合錠」**
  - ✓ **国内：鳥居薬品が販売開始（5月14日）**
  - ✓ **導出先：欧州で承認取得（5月28日）**
- MEK阻害剤trametinib
  - ✓ **導出先：米国で承認取得（5月29日）**

適応症：メラノーマ、米国での販売名：Mekinist™

飲料事業：
営業力強化のための投資により減益も、「桃の天然水」は好調

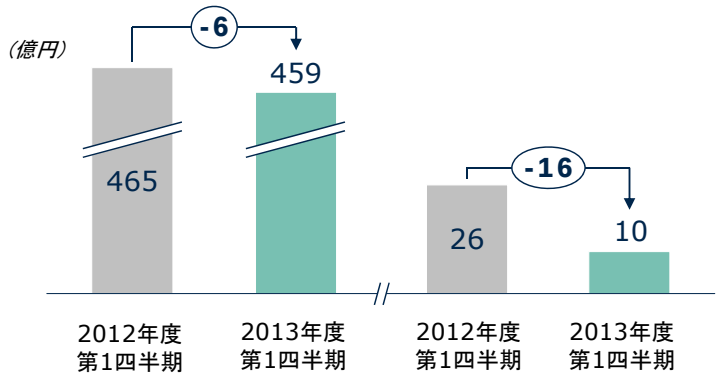
売上収益

- **桃の天然水の販売は好調であるものの、自販機販路におけるカップ機等の減収やボトル缶コーヒー市場の競争激化等の影響**

調整後EBITDA

- **減収影響に加え、質の高い自販機オペレーションの更なる強化や販路拡大等、営業力強化に向けた費用の増加等**

売上収益　　**調整後EBITDA[1]**



桃の天然水 [momo-ten]





加工食品事業:
ステープルが堅調に推移し、トップラインは着実に成長

売上収益

■ステープルの伸長により、水産事業除きの
トップラインは成長

調整後EBITDA

■円安影響によるコスト増があるものの、
ステープルのトップラインが成長

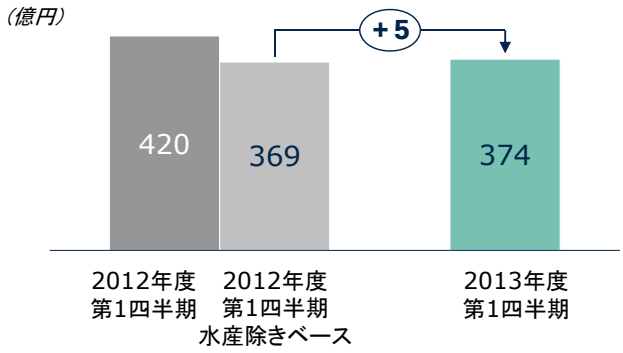




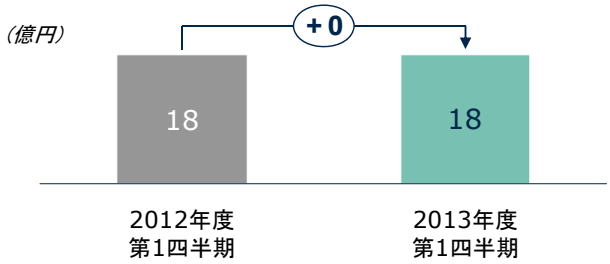




売上収益



調整後EBITDA[1]



ひとの ときを、想う。

終わりに

- **第1四半期は通期見込達成に向け順調なスタート**
- **海外たばこ事業では、数量が弱含むも利益ベースの通期見込達成に確かな手応え**
- **国内たばこ事業では、MEVIUS及び注力ブランドのエクイティ強化を継続**
- **見込達成に向け各事業の成長を追求**

ひとの ときを、想う。

＜注記＞

1 調整後EBITDA:	調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却＋無形資産の償却費 ＋調整項目(収益及び費用)* *調整項目(収益及び費用) ＝ のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等
2 四半期利益:	親会社の所有者に帰属する四半期利益
3 総販売数量: (海外たばこ事業)	水たばこ/製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus込み
4 自社たばこ製品売上収益: (海外たばこ事業)	物流事業、製造受託等を除き、水たばこの売上込み
5 為替一定: (海外たばこ事業)	為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績(もしくは見込)は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート(見込の場合は、想定為替レート)に基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準(IFRS)に基づく財務報告に代わるものではありません。
6 販売数量: (国内たばこ事業)	国内免税販売及び中国事業部分を含まない
7 自社たばこ製品売上収益: (国内たばこ事業)	輸入たばこ配送手数料収益等を控除

ひとの
ときを、
想う。

補足資料

ひとの
ときを、
想う。

<Back up data>
全社見込

(億円,%)	2012年度*	**2013年度**	**対前年増減率**
売上収益	21,202	**23,680**	**+11.7%**
調整後EBITDA	6,220	**7,300**	**+17.4%**
営業利益	5,322	**6,160**	**+15.7%**
当期利益	3,436	**4,150**	**+20.8%**
FCF	3,160	**2,800**	**-11.4%**
為替一定ベース			
調整後EBITDA	6,220	**6,600**	**+6.1%**

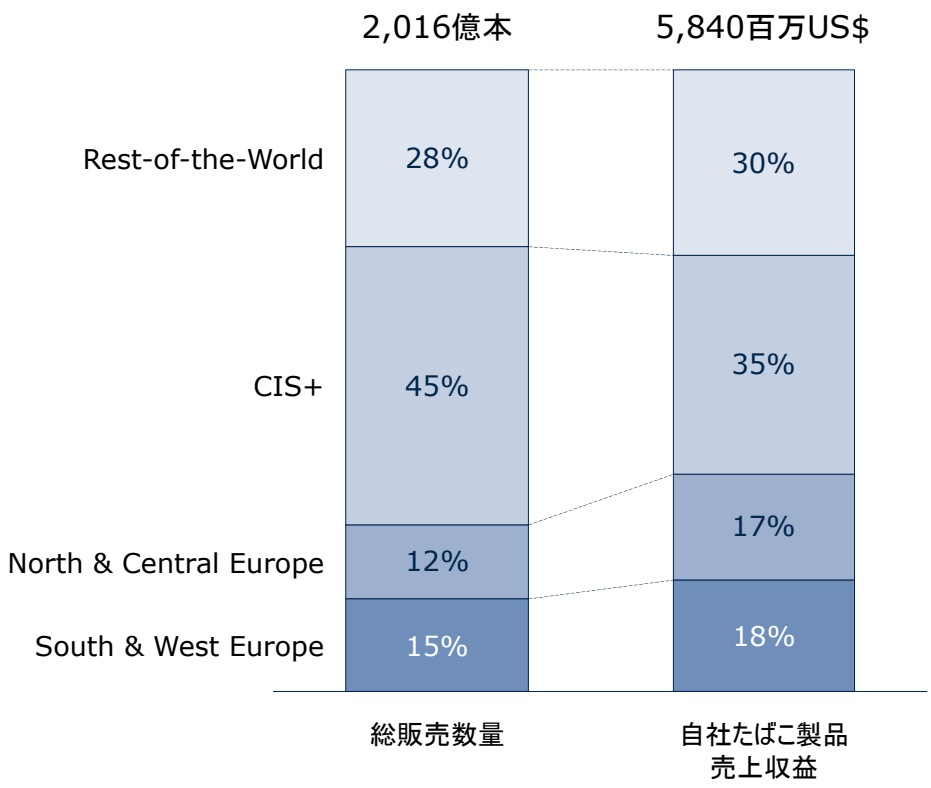
＊IAS第19号の改定に伴い、2012 年度の財務報告ベース及び為替一定ベースの数字を遡及修正

<Back up data>
海外たばこ事業(見込)

(億本,百万US$,%)	2012年	**2013年**	**対前年増減率**
総販売数量	4,365	**4,320**	**-1.0%**
GFB販売数量	2,688	**2,730**	**+1.6%**
為替一定ベース			
自社たばこ製品売上収益	11,655	**12,550**	**+7.7%**
調整後EBITDA	4,145*	**4,630**	**+11.7%**
報告ベース			
自社たばこ製品売上収益	11,817	**12,450**	**+5.4%**
調整後EBITDA	4,300*	**4,630**	**+7.7%**

＊IAS第19号の改定に伴い、2012 年の報告ベース及び為替一定ベースの調整後EBITDAについて、それぞれ1.4百万ドルを遡及修正

<Back up data> 海外たばこ事業
4クラスター別構成比(1-6月期速報)



<Back up data> 海外たばこ事業
総販売数量成長率(対前年同期)

	2013 1-3月	2013 4-6月	2013 1-6月
JTI	**-6.4%**	**-3.9%**	**-5.1%**
South & West Europe	-2.0%	-3.4%	-2.7%
France	8.3%	14.3%	11.3%
Italy	-15.7%	-15.9%	-15.8%
Spain	1.7%	-10.3%	-4.5%
North & Central Europe	-3.0%	1.5%	-0.8%
Austria	4.2%	0.7%	2.3%
Ireland	4.0%	0.5%	2.2%
Poland	-5.3%	-2.9%	-4.2%
Sweden	10.5%	6.5%	8.3%
UK	-8.2%	-3.6%	-6.0%
CIS+	-5.6%	-5.7%	-5.6%
Kazakhstan	-5.9%	1.1%	-2.0%
Romania	1.5%	-0.8%	0.2%
Russia	-4.3%	-7.9%	-6.3%
Ukraine	-17.2%	-6.8%	-11.6%
Rest-of-the-World	-11.0%	-3.2%	-7.0%
Canada	-8.7%	-0.3%	-4.3%
Malaysia	-5.8%	4.2%	-0.9%
Taiwan	2.9%	0.9%	1.9%
Turkey	3.0%	-3.8%	-0.6%

<Back up data> 海外たばこ事業
GFB販売数量

（億本）	2013年 1-3月	2013年 4-6月	2013年 1-6月
GFB販売数量	584 (-4.5%)	695 (-0.3%)	1,279 (-2.3%)
Winston	296 (-5.4%)	376 (+3.6%)	672 (-0.6%)
Camel	91 (-5.2%)	100 (-3.7%)	191 (-4.4%)
Mild Seven/ MEVIUS*	44 (-1.7%)	45 (-5.4%)	89 (-3.6%)
B&H	23 (-10.2%)	25 (-2.1%)	48 (-6.2%)
Silk Cut	8 (-10.6%)	8 (-14.1%)	16 (-12.3%)
LD	98 (+0.2%)	114 (-4.2%)	213 (-2.2%)
Sobranie	5 (+32.9%)	6 (+26.4%)	10 (+29.2%)
Glamour	18 (-11.5%)	22 (-12.4%)	40 (-12.0%)

( )内は、対前年同期増減率
*シンガポール、韓国、マレーシア、香港、マカオ、台湾で名称変更済み

<Back up data> 海外たばこ事業
増税・値上げ情報

	増税	値上げ
France	13年1月,7月[i)]	12年10月 13年7月
Italy	-	12年3月
Russia	12年1月、7月 13年1月	12年6月、12月 13年6月
Spain	12年4月、9月[i)] 13年1月、6月[i)]	12年4月、9月 13年1月、7月
Taiwan	-	12年8月-9月[ii)]
Turkey	13年1月	13年1月
UK	12年3月 13年3月	12年3月、9月 13年3月

i)税制の変更
ii)各月一部銘柄

<Back up data> 海外たばこ事業
主要市場シェア(12ヶ月移動平均)

	2012年 6月	2013年 6月	増減
France	16.1%	19.2%	+3.1ppt
Italy	21.0%	21.6%	+0.7ppt
Russia	36.7%	36.3%	-0.4ppt
(GFB)	21.3%	22.5%	+1.2ppt
Spain	20.9%	21.0%	+0.1ppt
Taiwan	38.2%	39.4%	+1.2ppt
Turkey	25.4%	26.5%	+1.1ppt
UK	38.6%	40.2%	+1.6ppt

Source: Nielsen, Logista, Altadis

<Back up data> 海外たばこ事業
主要市場シェア(3ヶ月移動平均)

	2012年 4-6月	2012年 7-9月	2012年 10-12月	2013年 1-3月	2013年 4-6月
France	16.0%	17.5%	19.9%	20.1%	19.8%
Italy	21.5%	21.4%	21.6%	21.7%	21.9%
Russia	36.7%	36.5%	36.2%	36.4%	36.2%
(GFB)	21.9%	22.1%	22.3%	22.6%	23.1%
Spain	20.8%	19.9%	21.2%	21.1%	21.9%
Taiwan	39.2%	39.8%	38.5%	39.5%	40.0%
Turkey	26.3%	26.4%	26.5%	26.1%	26.8%
UK	39.0%	39.7%	40.2%	40.4%	40.5%

Source: Nielsen, Logista, Altadis

<Back up data> 海外たばこ事業
為替レート

	2013年 1-3月	2013年 4-6月	2013年 1-6月
RUB/$	30.40	31.65	31.03
	(0.8%安)	(1.9%安)	(1.4%安)
GBP/$	0.64	0.65	0.65
	(1.1%安)	(3.0%安)	(2.1%安)
EUR/$	0.76	0.77	0.76
	(0.8%高)	(1.7%高)	(1.2%高)
CHF/$	0.93	0.94	0.94
	(0.9%安)	(0.7%安)	(0.8%安)
TWD/$	29.47	29.85	29.66
	(0.8%高)	(0.8%安)	(0.0%安)
円ドル	92.46	98.78	95.73
	(14.2%安)	(18.8%安)	(16.7%安)

（　）内は、対前年同期増減率

ひとのときを、想う。

（このスライドは空白です）

ひとのときを、想う。

【参考資料】

2013年度第1四半期実績における増減要因の分析

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、
　財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各指標の注記は、slide15をご覧下さい。

ひとの
ときを、
想う。

当資料取扱上の注意点

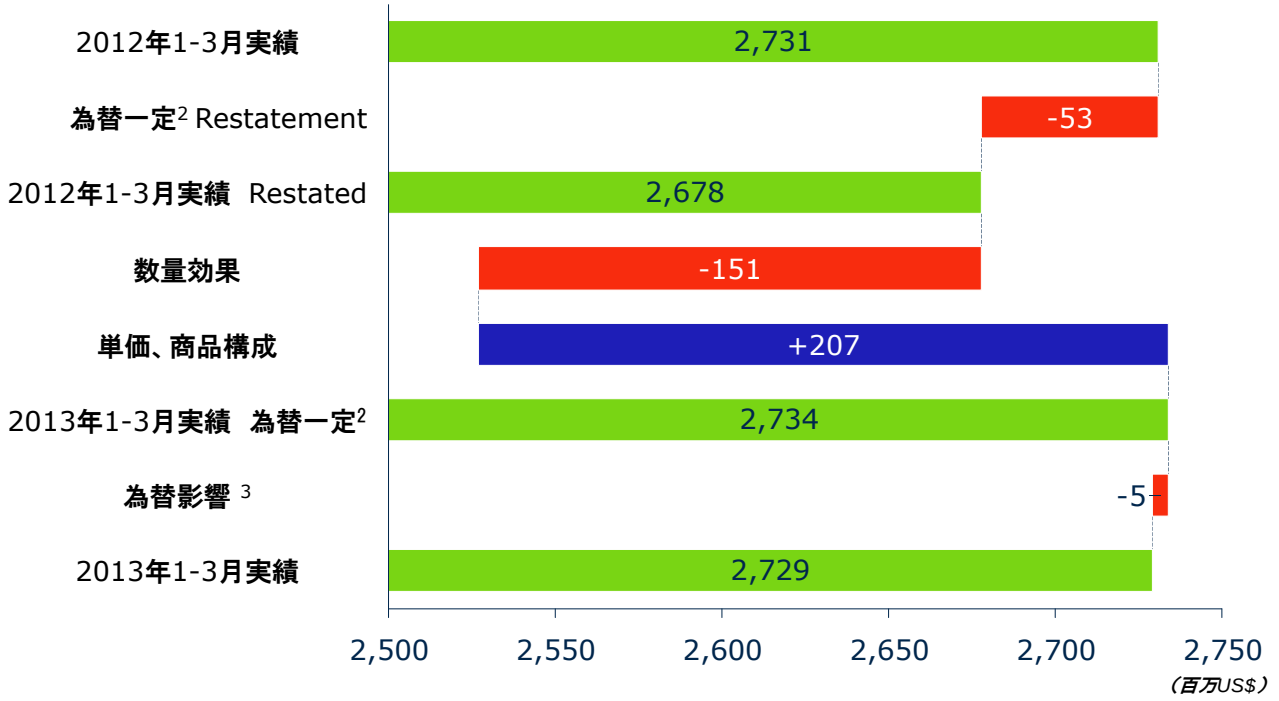
将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

（1）喫煙に関する健康上の懸念の増大
（2）たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
（3）国内外の訴訟の動向
（4）国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
（5）国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
（6）市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
（7）買収やビジネスの多角化に伴う影響
（8）国内外の経済状況
（9）為替変動及び原材料費の変動
（10）自然災害及び不測の事態等

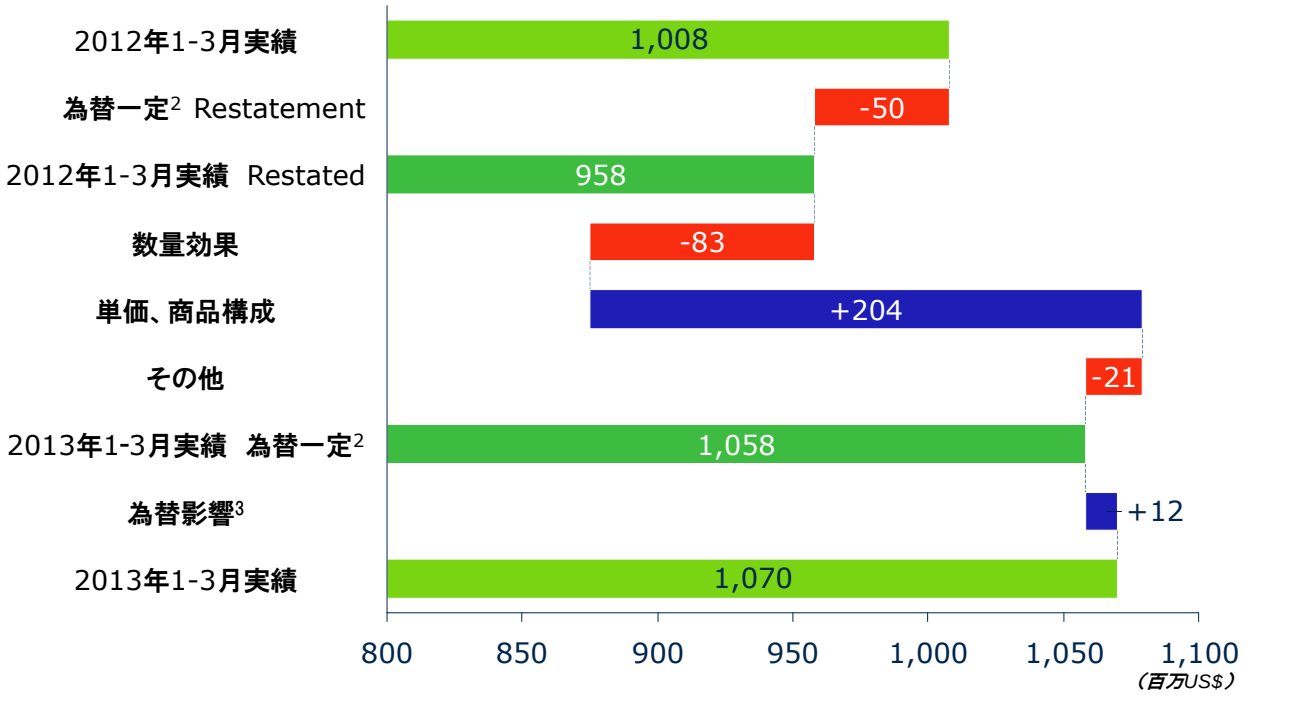
2013年度第1四半期実績

□ 海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益[1]



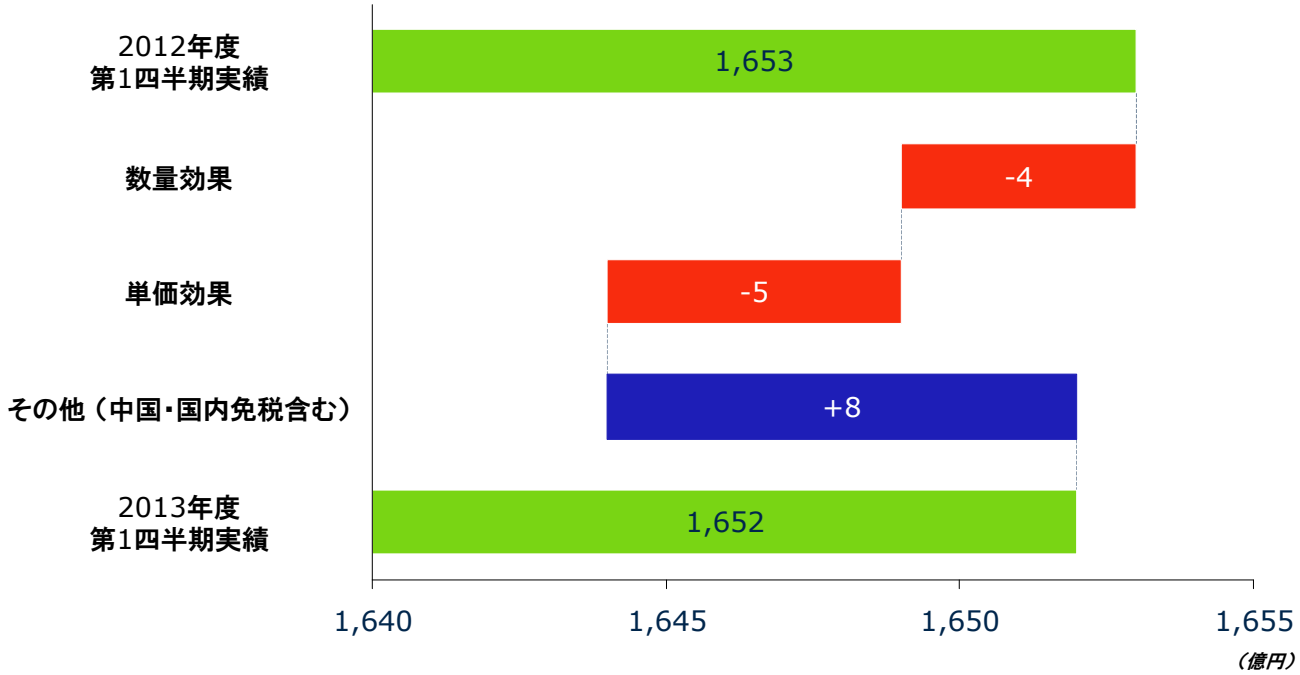
2013年度第1四半期実績

□ 海外たばこ事業 調整後EBITDA[4]



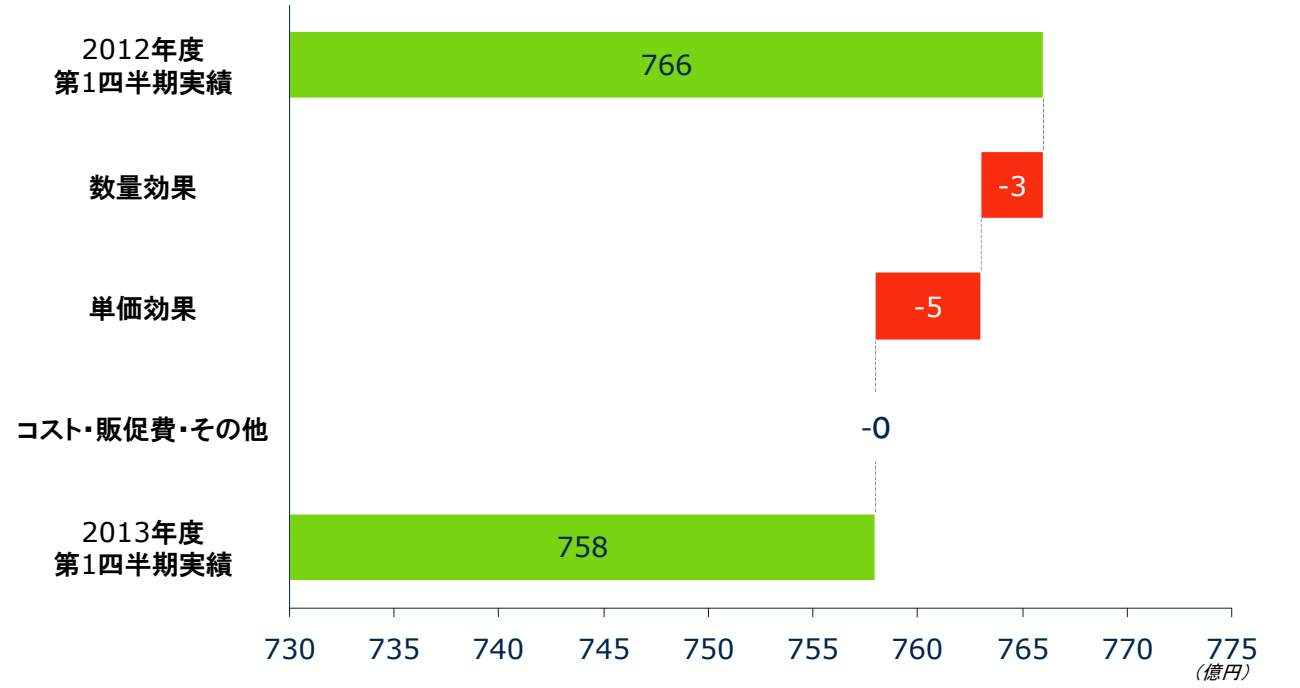
2013年度第1四半期実績

□ 国内たばこ事業 自社たばこ製品売上収益[5]



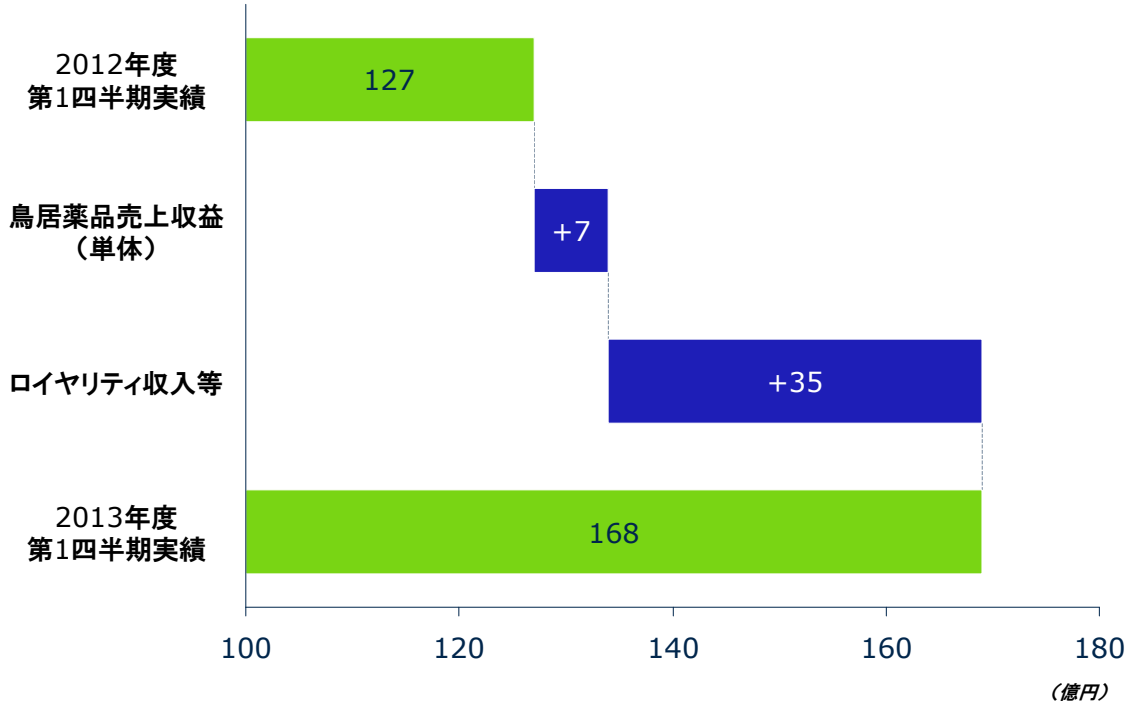
2013年度第1四半期実績

□ 国内たばこ事業 調整後EBITDA[4]



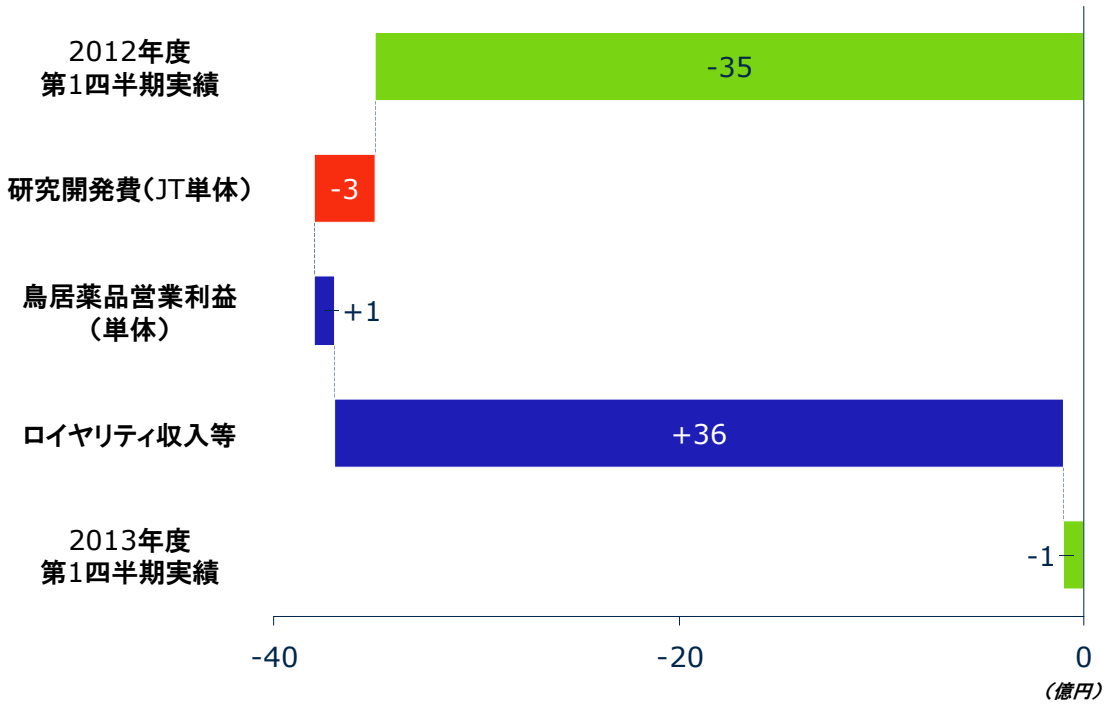
2013年度第1四半期実績

◘ 医薬事業 売上収益



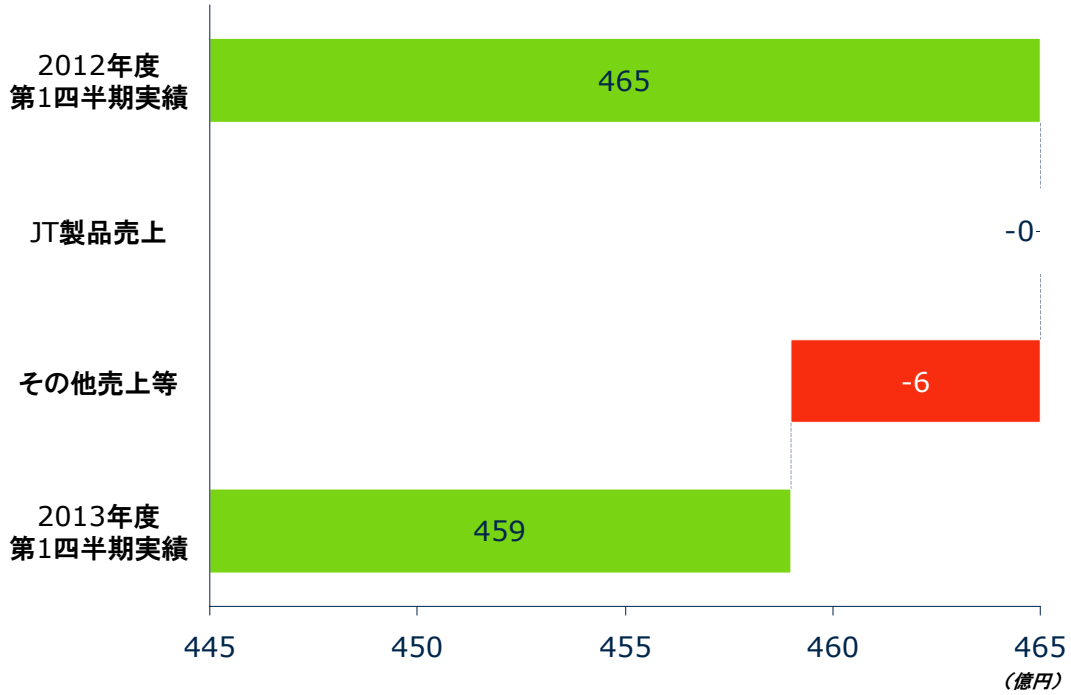
2013年度第1四半期実績

◘ 医薬事業 調整後EBITDA[4]



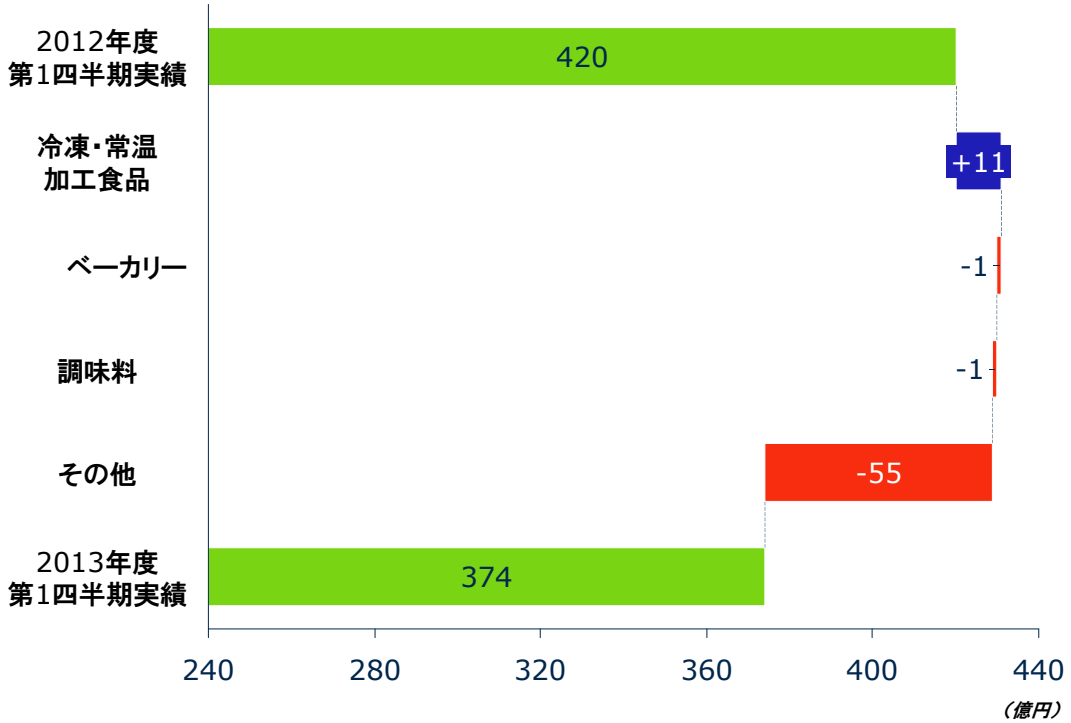
2013年度第1四半期実績

□ 飲料事業 売上収益



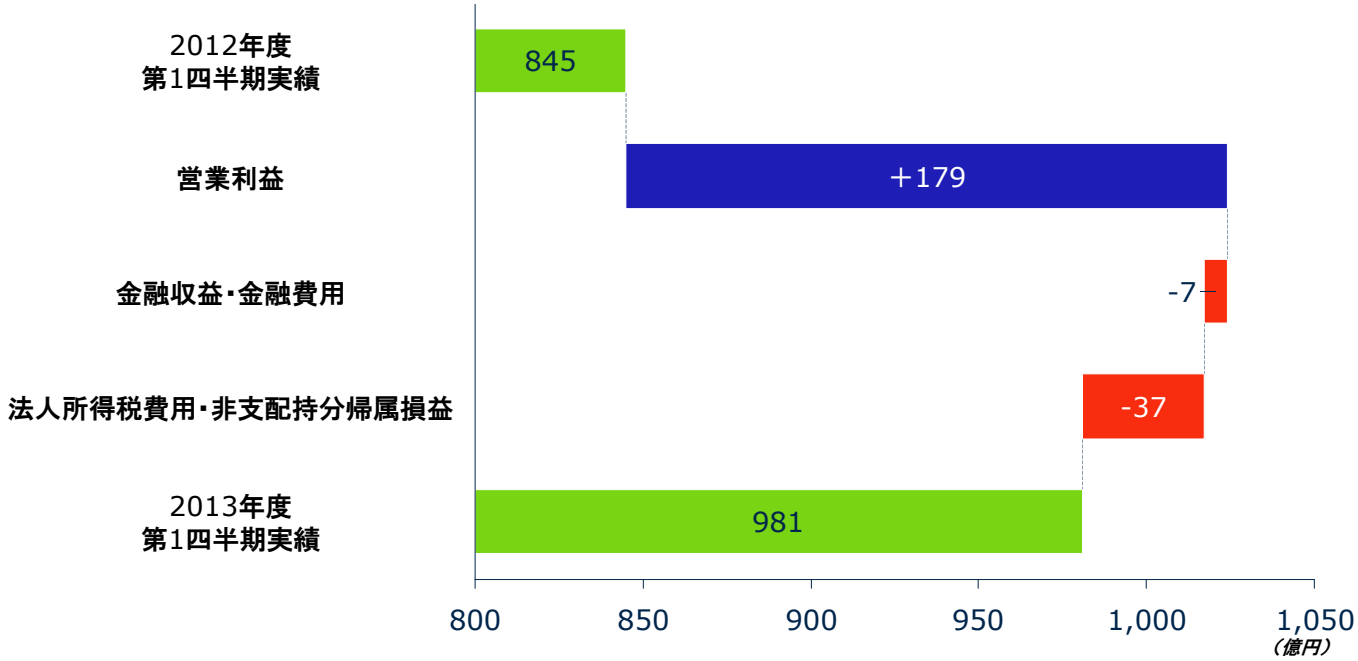
2013年度第1四半期実績

□ 加工食品事業 売上収益



注）増減要因の「その他」に水産事業を含む

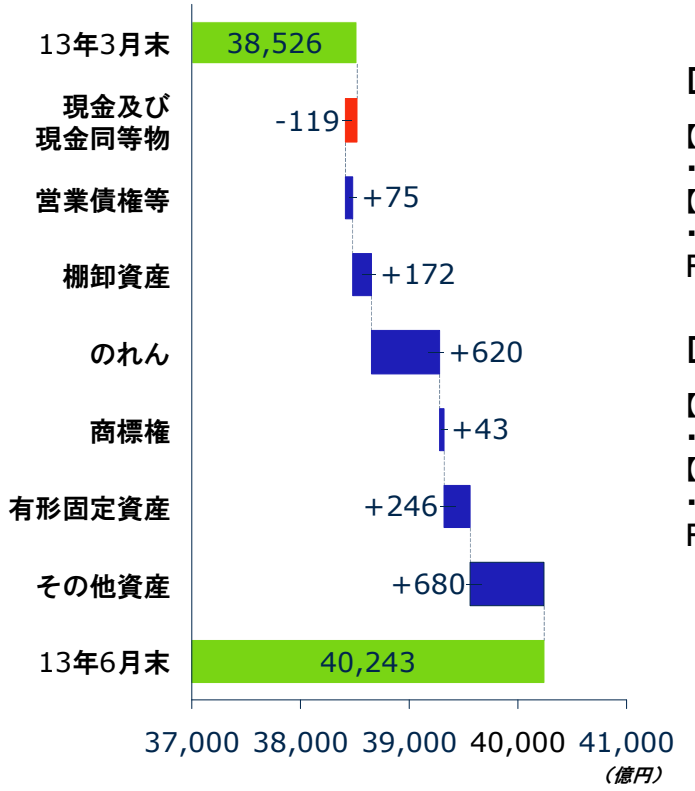
ロ　親会社の所有者に帰属する当期利益



(このスライドは空白です)

2013年度第1四半期末　連結財政状態計算書

□　資産の部　2013年3月末・2013年6月末比較



□流動資産：+716億円

【その他流動資産の増加】+663億円
・海外たばこ事業における前払たばこ税の増等
【棚卸資産の増加】+172億円
・海外たばこ事業での夏季需要に向けた在庫の増等、円安影響

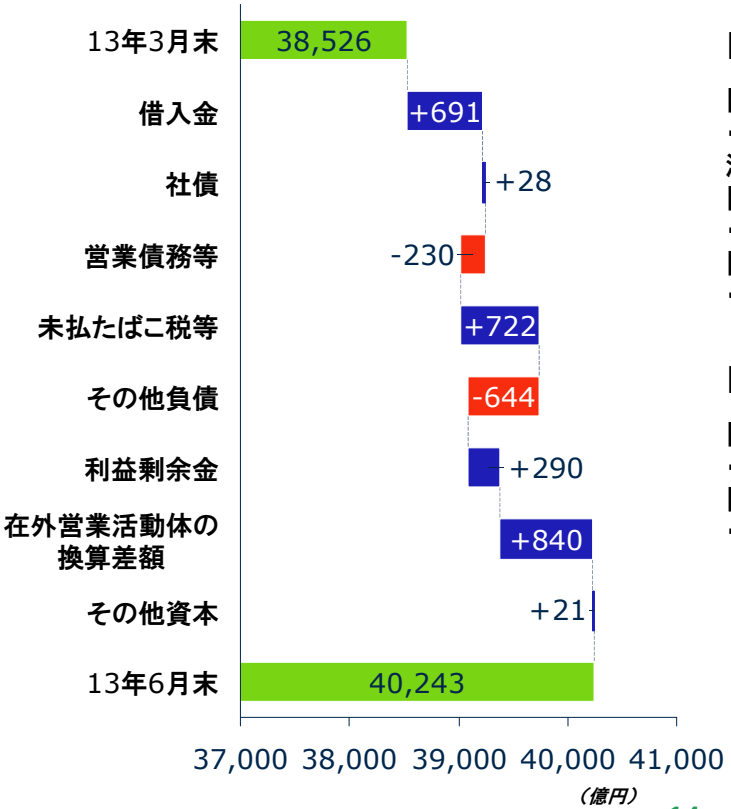
□非流動資産：+1,001億円

【のれんの増加】+620億円
・円安影響
【有形固定資産の増加】+246億円
・海外たばこ事業での製造設備への投資、円安影響等

13

2013年度第1四半期末　連結財政状態計算書

□　負債・資本の部　2013年3月末・2013年6月末比較



□負債合計：+567億円

【借入金の増加】+691億円
・JT単体における借入金の増、海外たばこ事業における社債の借替等
【未払たばこ税等の増加】+722億円
・海外たばこ事業における増等
【その他負債の減少】-644億円
・未払法人税等の減少、賞与の支払等

□資本：+1,151億円

【利益剰余金の増加】+290億円
・配当金の支払いあるも、当期利益の計上による増
【在外営業活動体の換算差額】+840億円
・円安影響による増

14

＜注記＞

1 自社たばこ製品売上収益：（海外たばこ事業）	物流事業、製造受託等を除き、水たばこの売上込み
2 為替一定：（海外たばこ事業）	為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績（もしくは見込み）は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート（見込みの場合は、想定為替レート）に基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではありません。
3 為替影響：（海外たばこ事業）	USドルと各現地通貨との間の為替影響
4 調整後EBITDA：	調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費 ＋調整項目（収益及び費用）*
5 自社たばこ製品売上収益：（国内たばこ事業）	輸入たばこ配送手数料に係る売上収益等を控除

*調整項目（収益及び費用） ＝ のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

ひとの ときを、想う。 JT

（このスライドは空白です）

ひとの ときを、想う。 JT

2013年度
第1四半期実績

・IAS第19号の改定に伴い、2012 年度の財務報告ベース及び為替一定ベースについて遡及修正を行った数値を掲載しています。
・当該遡及修正による財務諸表への重要な影響はありません。

1.業績ハイライト

（単位：億円、%）

	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減	増減率
売上収益	5,121	5,479	+358	+7.0%
営業利益	1,286	1,465	+179	+13.9%
税引前四半期利益	1,243	1,416	+172	+13.9%
四半期利益	864	999	+135	+15.6%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	845	981	+136	+16.1%
調整後EBITDA(注1)	1,560	1,772	+212	+13.6%

（注1）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費±調整項目（収益及び費用）*
*調整項目（収益及び費用） ＝のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

（参考）

（単位：億円、%）

	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減	増減率
全社 為替一定ベース 調整後EBITDA(注2)	1,560	1,622	+62	+4.0%

（注2）：12年度第1四半期は実績値、13年度第1四半期は海外たばこ事業について12年度第1四半期と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを使用した場合の全社調整後EBITDA

2.売上収益の内訳

（単位：億円、%）

	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減	増減率
売上収益	5,121	5,479	+358	+7.0%
国内たばこ事業	1,731	1,730	-1	- 0.1%
自社たばこ製品売上収益(注1)	1,653	1,652	-1	- 0.1%
海外たばこ事業(注2)	2,336	2,711	+375	+16.0%
自社たばこ製品売上収益(注3)	2,167	2,523	+356	+16.4%
医薬事業	127	168	+41	+32.7%
飲料事業	465	459	-6	- 1.3%
加工食品事業	420	374	-46	- 10.9%
その他の売上収益	42	37	-5	- 11.9%

（参考 ドルベース）

（単位：百万ドル、%）

	12年 1-3月期	13年 1-3月期	増減	増減率
海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益(注3)	2,731	2,729	-2	- 0.1%
海外たばこ事業 為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益(注3)(注4)	2,678	2,734	+56	+2.1%

（注1）：国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収益等を控除

（注2）：海外たばこ事業は、1-3月期の実績

（注3）：海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を除き、水たばこの売上を含んだ実績

（注4）：為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レートに基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではありません。

3.事業セグメント別調整後EBITDA(注1)

（単位：億円、%）

	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減	増減率
全社 営業利益	1,286	1,465	+179	+13.9%
調整合計(注3)	274	307	+33	+12.0%
全社 調整後EBITDA(注1)	1,560	1,772	+212	+13.6%
国内たばこ 営業利益	682	657	-25	- 3.7%
調整合計(注3)	84	101	+17	+19.7%
国内たばこ 調整後EBITDA(注1)	766	758	-8	- 1.1%
海外たばこ 営業利益(注2)	671	839	+168	+25.0%
調整合計(注2)(注3)	129	151	+22	+17.3%
海外たばこ 調整後EBITDA(注1)(注2)	800	990	+190	+23.8%
医薬 営業利益	-43	-9	+34	-
調整合計(注3)	8	9	+0	+6.6%
医薬 調整後EBITDA(注1)	-35	-1	+34	-
飲料 営業利益	1	-16	-17	-
調整合計(注3)	25	26	+1	+4.5%
飲料 調整後EBITDA(注1)	26	10	-16	- 61.7%
加工食品 営業利益	0	2	+1	+1166.2%
調整合計(注3)	18	16	-1	- 7.7%
加工食品 調整後EBITDA(注1)	18	18	+0	+0.3%
その他/消去 営業利益	-25	-7	+18	-
調整合計(注3)	11	4	-6	- 60.4%
その他/消去 調整後EBITDA(注1)	-15	-3	+12	-

（参考 ドルベース）

（単位：百万ドル、%）

	12年 1-3月期	13年 1-3月期	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA(注1)	1,008	1,070	+63	+6.2%
海外たばこ事業 為替一定ベース 調整後EBITDA(注1)(注4)	958	1,058	+100	+10.5%

（注1）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費±調整項目（収益及び費用）*
*調整項目（収益及び費用） ＝のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

（注2）：海外たばこ事業は、1-3月期の実績

（注3）：減価償却費及び償却費、調整項目（収益及び費用）＝のれんの減損損失±リストラクチャリング収益及び費用等

（注4）：為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レートに基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではありません。

4.連結財政状態データ

（単位：億円）

	13年3月末	13年6月末	増減
資産合計	38,526	40,243	+1,717
資本合計	18,924	20,075	+1,151
親会社の所有者に帰属する持分	18,065	19,205	+1,139
1株あたり親会社所有者帰属持分（円）	993.98	1,056.67	+62.69

5.手元流動性(注)

（単位：億円）

	12年3月末	13年6月末	増減
手元流動性	1,683	1,488	-195

（注）：手元流動性＝現預金＋短期保有の有価証券＋現先

6.有利子負債(注)

（単位：億円）

	12年3月末	13年6月末	増減
有利子負債	3,272	3,996	723

（注）：有利子負債＝短期借入金＋社債＋長期借入金＋リース債務＋コマーシャルペーパー

7.連結キャッシュ・フローデータ

（単位：億円、%）

	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減	増減率
営業キャッシュ・フロー	981	39	-943	-96.1%
投資キャッシュ・フロー	-264	-153	+111	―
財務キャッシュ・フロー	-1,405	-41	+1,364	―
現金及び現金同等物の期首残高	4,047	1,427	-2,620	-64.7%
現金及び現金同等物に係る換算差額等	48	37	-11	-22.9%
現金及び現金同等物の期末残高(注1)	3,407	1,308	-2,099	-61.6%
FCF(注2)	723	-195	-918	―

（注1）：当四半期末の「現金及び現金同等物」には、当社グループのイラン子会社であるJTI Pars PJS Co.が保有する現金及び現金同等物187億円(6兆7,929億イランリアル)が含まれており、イランに対する国際的な制裁等のため、同社によるイラン国外への資金の送金は困難な状況になっております。

（注2）：FCF=営業活動キャッシュフロー＋投資活動キャッシュフロー ただし以下の項目を除外
営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税影響額/利息の支払額とその税影響額
投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他

8.資本的支出

（単位：億円、%）

	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減	増減率
資本的支出	246	266	+19	+7.9%
国内たばこ事業	118	89	-29	-24.5%
海外たばこ事業(注)	74	101	+27	+36.6%
医薬事業	8	4	-4	-46.0%
飲料事業	28	46	+18	+66.0%
加工食品事業	9	6	-4	-39.5%
その他/全社・消去	9	20	+11	+117.9%

（注）：海外たばこ事業は、1-3月期の実績

9.主な事業関連計数

【国内たばこ事業】	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減	増減率	
JT販売数量(注)	294	293	-1	- 0.2%	億本
国内総需要	494	484	-10	- 2.0%	億本
JT販売数量シェア	59.4%	60.5%	+1.1%pt		
JT千本当売上収益	5,508	5,491	-17	- 0.3%	円

（注）：JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。当該数量は、2012年度第1四半期8億本、2013年度第1四半期9億本。

【海外たばこ事業】	12年 1-3月期	13年 1-3月期	増減	増減率	
販売数量(注)	989	926	-63	- 6.4%	億本
GFB販売数量	611	584	- 27	- 4.5%	億本
円/USドルレート	79.35	92.46	+13.11	14.2%安	円
RUB/USドルレート	30.15	30.40	+0.25	0.8%安	RUB
GBP/USドルレート	0.64	0.64	+0.00	1.1%安	GBP
EUR/USドルレート	0.76	0.76	+0.00	0.8%高	EUR
CHF/USドルレート	0.92	0.93	+0.01	0.9%安	CHF
TWD/USドルレート	29.71	29.47	+0.55	0.8%高	TWD

（注）：水たばこ/受託製造を除き、Fine cut/ Cigar/Pipe/Snus込み

【医薬事業】	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減	増減率	
研究開発費	74	75	+2	+2.1%	億円

【飲料事業】	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減	増減率	
JT製品販売数量	812	799	-14	- 1.7%	万ケース
うちRoots販売数量	446	404	-42	- 9.3%	万ケース

	13年3月末	13年6月末	増減	
自動販売機台数(注)	262,000	264,000	+2,000	台
うちマーキング機	39,000	40,000	+1,000	台
うちコンビ機	83,000	84,000	+1,000	台
その他	140,000	140,000	+0	台

（注）：自動販売機台数には、関係会社が運営する他社機（缶・ブリック等）及びカップ機を含む。「マーキング機」とは当社所有の自動販売機を指し、「コンビ機」とは関係会社所有で他社の製品も取り扱いながら、JT製品の露出を積極的に行う自動販売機を指す。

2013年度
第1四半期実績

・IAS第19号の改定に伴い、2012 年度の財務報告ベース及び為替一定ベースについて遡及修正を行った数値を掲載しています。
・当該遡及修正による財務諸表への重要な影響はありません。

10.P/L 内訳表

（単位：億円）

	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減
売上収益	5,121	5,479	+358
売上原価	2,168	2,205	+37
売上総利益	2,953	3,274	+321
その他の営業収益	30	47	+17
固定資産及び投資不動産の売却益	16	17	+1
その他	14	30	+16
持分法による投資利益	2	3	+0
販売費及び一般管理費等	1,700	1,860	+160
広告宣伝費	38	45	+7
販売促進費	275	298	+23
運賃保管費	68	66	-2
委託手数料	95	102	+7
従業員給付費用	616	672	+56
研究開発費	133	139	+5
減価償却費及び償却費	143	169	+26
減損損失	2	1	-0
有形固定資産、無形資産及び投資不動産の除売却損	12	13	+1
葉たばこ農家に対する廃作協力金	0	―	+0
その他	317	354	+37
営業利益	1,286	1,465	+179
減価償却費及び償却費	282	322	+40
調整項目(収益)	-12	-16	-4
調整項目(費用)	5	1	-3
全社 調整後EBITDA(注1)	1,560	1,772	+212
国内たばこ 営業利益	682	657	-25
減価償却費及び償却費	96	111	+15
調整項目(収益)	-12	-10	+2
調整項目(費用)	0	―	+0
国内たばこ 調整後EBITDA(注1)	766	758	-8
海外たばこ 営業利益(注2)	671	839	+168
減価償却費及び償却費(注2)	126	151	+25
調整項目(収益)(注2)	0	0	+0
調整項目(費用)(注2)	3	0	-3
海外たばこ 調整後EBITDA(注1)(注2)	800	990	+190
医薬 営業利益	-43	-9	+34
減価償却費及び償却費	8	9	+1
医薬 調整後EBITDA(注1)	-35	-1	+34
飲料 営業利益	1	-16	-17
減価償却費及び償却費	25	26	+1
飲料 調整後EBITDA(注1)	26	10	-16
加工食品 営業利益	0	2	+1
減価償却費及び償却費	18	17	-1
調整項目(収益)	―	-1	-1
調整項目(費用)	―	1	+1
加工食品 調整後EBITDA(注1)	18	18	+0
その他/消去 営業利益	-25	-7	+18
減価償却費及び償却費	9	8	-1
調整項目(収益)	0	-5	-4
調整項目(費用)	2	1	-1
その他/消去 調整後EBITDA(注1)	-15	-3	+12

（単位：億円）

	12年度 第1四半期	13年度 第1四半期	増減
金融収益	11	14	+4
配当収入	3	3	+0
利息収入	6	9	+3
為替差益	―	―	―
その他	1	2	+1
金融費用	53	63	+10
利息費用	27	22	-5
退職給付費用	15	14	-1
為替差損	5	21	+15
その他	6	7	+0
税引前四半期利益	1,243	1,416	+172
法人所得税費用	380	417	+37
四半期利益	864	999	+135
親会社の所有者	845	981	+136
非支配持分	19	18	-1

(注1)：調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費±調整項目（収益及び費用）*
*調整項目（収益及び費用） ＝のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

(注2)：海外たばこ事業は、1-3月期の実績

・IAS第19号の改定に伴い、2012 年度の財務報告ベース及び為替一定ベースについて遡及修正を行った数値を掲載しています。
・当該遡及修正による財務諸表への重要な影響はありません。

11.B/S 内訳表

（単位：億円）

	13年3月末	13年6月末	増減
流動資産	12,131	12,847	+716
現金及び現金同等物	1,427	1,308	-119
現金及び預金	1,218	1,203	-15
短期投資	210	106	-104
営業債権及びその他の債権	3,878	3,954	+75
受取手形及び売掛金	3,680	3,828	+149
その他	215	144	-70
貸倒引当金	-16	-19	-3
棚卸資産	4,730	4,903	+172
商品及び製品	1,331	1,502	+171
葉たばこ	2,920	2,837	-84
その他	479	564	+85
その他の金融資産※1	291	216	-75
その他の流動資産	1,779	2,441	+663
前払たばこ税	1,303	1,841	+537
前払費用	95	180	+85
未収消費税等	106	105	-1
その他	274	315	+41
売却目的で保有する非流動資産	26	25	-1
非流動資産	26,394	27,395	+1,001
有形固定資産	6,723	6,969	+246
取得原価	15,357	15,774	+417
減価償却累計額及び減損損失累計額	-8,634	-8,805	-171
土地、建物及び構築物	3,073	3,106	+33
取得原価	6,157	6,161	+4
減価償却累計額及び減損損失累計額	-3,083	-3,055	+29
機械装置及び運搬具	2,712	2,779	+67
取得原価	7,202	7,435	+233
減価償却累計額及び減損損失累計額	-4,490	-4,657	-167
工具、器具及び備品	653	669	+16
取得原価	1,714	1,763	+49
減価償却累計額及び減損損失累計額	-1,061	-1,094	-33
建設仮勘定	285	416	+131
取得原価	285	416	+131
減価償却累計額及び減損損失累計額	－	－	－
のれん※2	13,165	13,785	+620
取得原価	13,165	13,785	+620
償却累計額及び減損損失累計額	－	－	－
無形資産	3,488	3,533	+45
取得原価	9,331	9,535	+204
償却累計額及び減損損失累計額	-5,842	-6,001	-159
商標権※3	2,876	2,919	+43
取得原価	7,337	7,504	+166
償却累計額及び減損損失累計額	-4,461	-4,584	-123
ソフトウェア	319	352	+33
取得原価	1,116	1,168	+51
償却累計額及び減損損失累計額	-798	-816	-18
その他	293	262	-31
取得原価	877	864	-13
償却累計額及び減損損失累計額	-583	-601	-18
投資不動産	590	586	-4
退職給付に係る資産	148	159	+10
持分法で会計処理されている投資	229	235	+6
その他の金融資産※3	718	755	+38
繰延税金資産	1,333	1,373	+40
資産合計	38,526	40,243	+1,717

（単位：億円）

	13年3月末	13年6月末	増減
流動負債	11,130	13,189	+2,060
営業債務及びその他の債務	3,127	2,897	-230
支払手形及び買掛金	1,735	1,593	-142
未払金	713	581	-132
その他	680	723	+44
社債及び借入金※4	443	2,719	+2,276
未払法人所得税等	857	432	-425
その他の金融負債※4	86	102	+16
引当金	53	42	-10
その他の流動負債※5	6,563	6,996	+433
売却目的で保有する非流動資産に直接関連する負債	1	1	－
非流動負債	8,472	6,979	-1,493
社債及び借入金※4	2,704	1,147	-1,557
その他の金融負債※4	188	193	+5
退職給付に係る負債	3,426	3,485	+59
引当金	48	50	+2
その他の非流動負債※5	1,132	1,103	-30
繰延税金負債	973	1,001	+28
負債合計	19,601	20,168	+567
資本	18,924	20,075	+1,151
資本金	1,000	1,000	－
資本剰余金	7,364	7,364	+0
自己株式	-3,446	-3,446	+0
その他の資本の構成要素	-1,554	-705	+849
利益剰余金	14,701	14,991	+290
非支配持分	859	870	+11
負債及び資本合計	38,526	40,243	+1,717

※4

	3,421	4,161	+740
社債及び借入金（その他の金融負債含む）（流動・非流動の計）			
デリバティブ負債	38	55	+17
短期借入金	238	915	+676
コマーシャル・ペーパー	－	－	－
1年内返済予定の長期借入金	205	204	-1
1年内償還予定の社債	－	1,601	+1,601
長期借入金	332	347	+15
社債	2,372	800	-1,572
その他	236	240	+5

※5

	7,695	8,099	+403
その他の負債（流動・非流動の計）			
未払たばこ税	2,858	3,457	+599
未払たばこ税特別税	145	155	+11
未払地方たばこ税	1,824	1,936	+112
未払消費税等	854	807	-47
従業員賞与	455	277	-178
従業員有給休暇債務	198	211	+13
その他	1,363	1,255	-107

※1

	1,009	972	-37
その他の金融資産（流動・非流動の計）			
デリバティブ資産	41	57	+16
株式	467	480	+13
債券	157	151	-6
定期預金	53	14	-40
その他	382	363	-19
貸倒引当金	-91	-93	-2

※2

	12,740	13,360	+620
のれん　海外たばこ資金生成単位			
のれん　加工食品資金生成単位	254	254	－

※3

	2,849	2,892	+44
商標権　海外たばこ事業			

・IAS第19号の改定に伴い、2012 年度の財務報告ベース及び為替一定ベースについて遡及修正を行った数値を掲載しています。
・当該遡及修正による財務諸表への重要な影響はありません。

1.業績ハイライト

(単位:億円、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
売上収益	21,202	23,680	+2,478	+11.7%
営業利益	5,322	6,160	+838	+15.7%
税引前利益	5,094	5,980	+886	+17.4%
当期利益	3,514	4,230	+716	+20.4%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,436	4,150	+714	+20.8%
基本的1株当たり利益(円)(注1)	181.07	228.34	+47.26	+26.1%
調整後EBITDA(注2)	6,220	7,300	+1,080	+17.4%
1株当たり配当金(円)	68.00	92.00	+24.00	+35.3%
連結配当性向(注3)	37.6%	40.3%	+2.7%pt	
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)(注4)	20.0%	20.4%	+0.4%pt	

(参考)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
全社 為替一定ベース 調整後EBITDA(注5)	6,220	6,600	+380	+6.1%

(注1):親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

(注2):調整後EBITDA=営業利益+有形固定資産の減価償却費+無形資産の償却費±調整項目(収益及び費用)*
*調整項目(収益及び費用) =のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

(注3):連結配当性向=1株当たり配当金/基本的1株当たり利益

(注4):親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)=親会社の所有者に帰属する当期利益と、親会社の所有者に帰属する資本を基に算出

(注5):12年度は実績値、13年度予想は海外たばこ事業について12年度と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを使用した場合の全社調整後EBITDA

2.売上収益の内訳

(単位:億円、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
売上収益	21,202	23,680	+2,478	+11.7%
国内たばこ事業	6,871	7,030	+159	+2.3%
自社たばこ製品売上収益(注1)	6,540	6,690	+150	+2.3%
海外たばこ事業(注2)	10,107	12,440	+2,333	+23.1%
自社たばこ製品売上収益(注3)	9,431	11,820	+2,389	+25.3%
医薬事業	532	595	+63	+11.9%
飲料事業	1,855	1,870	+15	+0.8%
加工食品事業	1,687	1,590	-97	- 5.8%
その他の売上収益	150	140	-10	- 6.8%

(参考 ドルベース)

(単位:百万ドル、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益(注2)(注3)	11,817	12,450	+633	+5.4%
海外たばこ事業 為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益(注2)(注3)(注4)	11,655	12,550	+895	+7.7%

(注1):国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収益等を控除

(注2):海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

(注3):海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を除き、水たばこの売上を含む

(注4):為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績(もしくは見込)は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート(見込の場合は、想定為替レート)に基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準(IFRS)に基づく財務報告に代わるものではありません。

3.事業セグメント別営業利益及び調整後EBITDA(注1)

(単位:億円、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
全社 営業利益	5,322	6,160	+838	+15.7%
国内たばこ 営業利益	2,413	2,460	+47	+2.0%
海外たばこ 営業利益(注2)	2,894	3,750	+856	+29.6%
医薬 営業利益	-162	-140	+22	-
飲料 営業利益	23	5	-18	- 78.7%
加工食品 営業利益	-58	20	+78	-
その他/消去 営業利益	212	60	-152	- 71.6%
全社 調整後EBITDA(注1)	6,220	7,300	+1,080	+17.4%
国内たばこ 調整後EBITDA(注1)	2,813	2,910	+97	+3.4%
海外たばこ 調整後EBITDA(注1)(注2)	3,432	4,400	+968	+28.2%
医薬 調整後EBITDA(注1)	-127	-105	+22	-
飲料 調整後EBITDA(注1)	124	105	-19	- 15.4%
加工食品 調整後EBITDA(注1)	74	95	+21	+29.1%
その他/消去 調整後EBITDA(注1)	-96	-105	-9	-

(参考 ドルベース)

(単位:百万ドル、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA(注1)(注2)	4,300	4,630	+330	+7.7%
海外たばこ事業 為替一定ベース 調整後EBITDA(注1)(注2)(注3)	4,145	4,630	+485	+11.7%

(注1):調整後EBITDA=営業利益+有形固定資産の減価償却費+無形資産の償却費±調整項目(収益及び費用)*
*調整項目(収益及び費用) =のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

(注2):海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

(注3):為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績(もしくは見込)は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート(見込の場合は、想定為替レート)に基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準(IFRS)に基づく財務報告に代わるものではありません。

4.連結キャッシュ・フローデータ

(単位:億円、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
FCF(億円)(注)	3,160	2,800	-360	-11.4%

(注):FCF=営業活動キャッシュフロー+投資活動キャッシュフロー ただし以下の項目を除外
営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税影響額/利息の支払額とその税影響額
投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他

5.資本的支出

(単位:億円、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
資本的支出	1,374	1,950	+576	+41.9%
国内たばこ事業	712	630	-82	-11.6%
海外たばこ事業(注)	375	940	+565	+150.6%
医薬事業	58	40	-18	-30.6%
飲料事業	120	120	-0	-0.2%
加工食品事業	46	80	+34	+74.1%
その他/全社・消去	63	140	+77	+121.5%

(注):海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

6.業績予想の主な前提条件

国内たばこ事業	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率	
JT販売数量(注)	1,162	1,190	+28	+2.4%	億本

(注):JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。

海外たばこ事業(注1)	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率	
総販売数量(注2)	4,365	4,320	-45	- 1.0%	億本
GFB販売数量	2,688	2,730	+42	+1.6%	億本
円/USドルレート	79.81	95.00	+15.19	16.0%安	円
RUB/USドルレート	31.07	31.00	-0.07	0.2%高	RUB
GBP/USドルレート	0.63	0.66	+0.03	4.4%安	GBP
EUR/USドルレート	0.78	0.80	+0.02	2.7%安	EUR
CHF/USドルレート	0.94	0.96	+0.02	2.3%安	CHF
TWD/USドルレート	29.57	29.71	+0.14	0.5%安	TWD

(注1):海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

(注2):水たばこ/受託製造を除き、Fine cut/ Cigar/Pipe/Snus込み

国内JT製品データ集

（注）: 表中の数値には中国、香港、マカオ市場および国内免税市場販売分は含まれておりません。

国内たばこ事業関連係数

1. 四半期別販売数量

（単位:億本）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	184	325	300	275	1,084
2012年度	294	302	298	268	1,162
2013年度	293				

2. 四半期別定価代金

（単位:億円）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	3,736	6,625	6,100	5,603	22,065
2012年度	5,967	6,129	6,052	5,442	23,589
2013年度	5,933				

（注）: 販売定価代金 ＝ 販売数量 × 小売定価

3. 四半期別千本当税抜売上高 / 千本当売上収益

（単位:円）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	5,444	5,516	5,509	5,515	5,502
2012年度	5,508	5,505	5,499	5,498	5,503
2013年度	5,491				

（注）: 本項目では、販売定価代金から販売店マージン、消費税を差し引いたものを売上高としております。
千本当税抜売上高/千本当売上収益＝｛販売定価代金－販売店マージン－消費税－たばこ税（国税）
－たばこ税（地方税）－たばこ特別税（国税）｝／ 販売数量 ×1,000

4. 四半期別シェア

（単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	40.8	59.3	58.7	59.2	54.9
2012年度	59.4	59.7	59.6	59.5	59.6
2013年度	60.5				

伸張セグメントシェア

1. 四半期別タール1mgセグメントシェア

①JT タール1mg製品市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	9.8	14.1	14.1	14.3	13.2
2012年度	14.4	14.2	14.3	14.4	14.3
2013年度	14.7				

②1mg市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	24.7	23.9	24.1	24.4	24.3
2012年度	24.5	24.2	24.4	24.5	24.4
2013年度	24.5				

③セグメント内シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	39.6	58.8	58.5	58.7	54.2
2012年度	58.8	58.7	58.6	58.8	58.7
2013年度	60.0				

2. 四半期別メンソールセグメントシェア

①JT メンソール製品市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	3.2	6.3	6.6	6.9	5.8
2012年度	7.5	7.6	7.4	7.7	7.6
2013年度	8.3				

②メンソール市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	26.1	24.2	25.1	25.0	25.1
2012年度	25.6	25.7	25.6	26.2	25.8
2013年度	26.3				

③セグメント内シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	12.4	26.2	26.4	27.5	23.2
2012年度	29.3	29.4	28.9	29.6	29.3
2013年度	31.6				

3. 四半期別440円以上製品セグメントシェア

①JT 440円以上製品市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	8.1	15.1	14.9	14.8	13.4
2012年度	14.7	14.8	14.5	14.5	14.6
2013年度	14.5				

②440円以上市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	37.6	36.4	37.0	36.6	36.9
2012年度	36.6	36.9	39.5	36.6	36.7
2013年度	36.1				

③セグメント内シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	21.5	41.3	40.2	40.4	36.2
2012年度	40.1	40.2	36.7	39.7	39.9
2013年度	40.1				

医薬事業 臨床開発品目一覧 （2013年7月30日現在）

＜自社開発品＞

開発番号 （一般名）	想定する 適応症/剤形	作用機序		開発段階	備考
JTK-303 (elvitegravir)	HIV感染症 /経口	インテグラーゼ阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	**単剤** 国内：申請準備中	自社品
				新規配合錠 （elvitegravir/cobicistat/emtricitabine/tenofovir alafenamide） 国内：Phase3 国際共同治験*	Elvitegravirは自社品 他3成分は導入品 (Gilead Sciences社)
JTT-751 （クエン酸第二鉄水和物）	高リン血症 /経口	リン吸着剤	消化管内で食物から遊離するリンを吸着することで、リンの体内吸収を抑える	国内：申請中	導入品 （Keryx Biopharmaceuticals社） 鳥居薬品と共同開発
JTT-851	2型糖尿病 /経口	GPR40作動	グルコース依存的にインスリン分泌を促進し、高血糖を是正する	国内：Phase2 海外：Phase2	自社品
JTZ-951	腎性貧血 /経口	HIF-PHD阻害	HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	国内：Phase1 海外：Phase1	自社品
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ITK阻害	免疫反応に関与しているT細胞を活性化するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	海外：Phase1	自社品
JTE-052	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	国内：Phase1	自社品
JTE-151	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	RORγアンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を担うRORγを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	海外：Phase1	自社品

（注）開発段階の表記は投薬開始を基準とする
*Gilead Sciences社の国際共同治験に参画

＜導出品＞

一般名等 （当社開発番号）	導出先	作用機序		備考
elvitegravir （JTK-303）	Gilead Sciences社	インテグラーゼ阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	（適応：HIV感染症） **単剤** 米国・欧州　申請中 **新規配合錠** （elvitegravir/cobicistat/emtricitabine/tenofovir alafenamide） Phase3
trametinib	GlaxoSmithKline社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	（適応：メラノーマ） 欧州　申請中 （適応：メラノーマ dabrafenib併用） 米国・欧州　申請中
抗ICOS抗体	MedImmune社	ICOSアンタゴニスト	T細胞の活性化に関与しているICOSの働きを阻害し、免疫反応を抑制する	

前回公表時（2013年4月25日）からの変更点

＜自社開発品＞
・JTK-303（elvitegravir）を含む新規配合錠のPhase3試験開始　(Gilead Sciences社国際共同治験参画)
・JTE-151の新規臨床入り
・JTT-705、JTT-302　開発中止に伴い削除

＜導出品＞
・JTK-303（elvitegravir）を含む配合錠につき、Gilead Sciences社が欧州EMAより承認取得を公表（2013年5月28日）
・MEK阻害剤trametinibにつき、GSK社が米国FDAより承認取得を公表（2013年5月29日）
・MEK阻害剤trametinib/dabrafenib併用療法（転移性メラノーマ適応）につき、GSK社が米国FDAに対して適応拡大承認申請実施を公表（2013年7月9日）
・Roche社での開発中止手続き完了に伴い、dalcetrapib（JTT-705）を削除